

▼ ISHIGURO Hikaru



「不凋花が囁く」 2480X1680mm 綿布、膠、墨、岩絵具、水干絵具、箔、蜜蝋



「霞」 525×820mm 綿布、岩絵具、銀箔、墨、パール粉 2023

▲ OGISYÔ Tenma

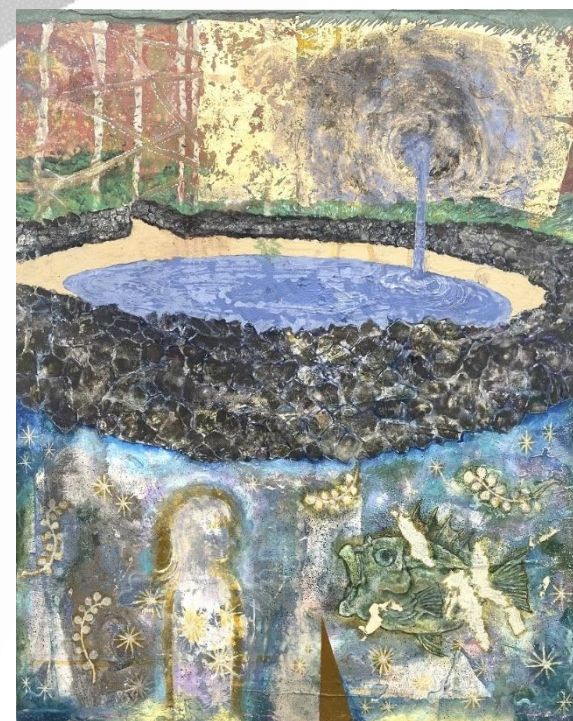
GALERIE SUIRAN



AMADARÉ 2024

18 - 26. Mai. 2024

▼ TODA Sôshi



「泉に夢」 91cmX72.7cm 綿布、岩絵具、アクリル絵具、金箔、黒箔、オイルパステル



「眩さに触れた」 F0 綿布、膠、墨、岩絵具、水干絵具/石黒 光 作



「彗星」 S4 箔、岩絵具、水干、パール粉/荻莊天馬作



「いつまでも海がこうでありますように。」 F10  
パネル、寒冷紗、石膏、岩絵具、アクリル、箔/戸田創史作

>>東北芸術工科大学との共同企画:若手作家育成支援事業 Vol.9<<

2024 年画廊企画 PART4

## アマダレ2024 石黒 光・荻莊天馬・戸田創史

2024 年5月18日[土]–26 日[日] 10:30-19:00 (21日火曜日休廊/最終日7:00)

展示動画及び作品のネット購入は会期初日から <https://ameblo.jp/suirancom/>で

### 「アマダレ」グループ展主旨

芸術の世界は必ずしも結果を伴うものではないが、たとえ結果がどうであれ描き続けていこう彼等。一つの方向を向き描き続ける作業は、雨だれが石を穿つ様と重なりときには「描くべき意味」を飛び越えていく。描くことが思考を超えた時にしか見せることができない世界がある。私は芸術のフィールドにそんなプレイヤーに立ってもらいたい。またアマダレは「！」の別名であることから彼らが自分の世界を求める中で見つけた「！」を僕らにも見せる機会になってほしい。

長沢明

### アマダレ 2024 作家略歴

#### 石黒 光 ISHIGURO Hikaru

2002 米沢市に生まれる/'24 東北芸術工科大学卒業修了研究制作展&選抜展(東京都美術館)/アマダレ2024 -石黒 光・荻莊天馬・戸田創史(画廊翠嚙・群馬)[受賞歴]'23 第44期国際瀧富士美術賞優秀賞/'24 東北芸術工科大学卒業修了研究制作展美術科賞/米沢市芸術文化協会文化奨励賞 [現在]東北芸術工科大学修士課程絵画領域1年在籍中

#### 荻莊天馬 OGISYŌ Tenma

2001 新潟県に生まれる/'22 AIR in Mutsu Kawauchi 滞在型地域連携アートプロジェクト/'23 TIP at OF HOTEL LOCAL SESSION(OH HOTEL・仙台)/「SCRAMBLE」T.I.P 5期生 1(Gallery A8T・仙台)/'24 東北芸術工科大学卒業修了研究制作展優秀賞/アマダレ2024 -石黒 光・荻莊天馬・戸田創史(画廊翠嚙・群馬)[現在]東北芸術工科大学修士課程絵画領域1年在籍中

#### 戸田創史 TODA Sōshi

2001 米沢市生まれ/'21「HOTサンダル島アートコンテスト」(丸亀市)最優秀賞/'22 個展(高島町)/'24 東北芸術工科大学卒業・修了研究制作展優秀賞/月刊美術主催「美術新人賞デビュー2024」入選(ギャラリー和田・銀座)/アマダレ2024 -石黒 光・荻莊天馬・戸田創史(画廊翠嚙・群馬)[現在]東北芸術工科大学修士課程絵画領域1年在籍中



群馬県前橋市文京町 1-47-1 〒371-0801  
TEL 027-223-6312(代) FAX027-221-5909  
E-mail.suiran@suiran.com URL <http://suiran.com>

このグループ展は9年前に、東北芸術工科大学日本画領域の教授であり自身も異彩を放つ画家として活躍する長沢明氏が、この画廊翠嚙で個展を開催した縁から実現した。当画廊と長沢明氏による東北芸術工科大学大学院日本画領域を修了又は在籍する、今後の制作に期待を寄せる若手作家の選抜によるグループ展を今年も開催致します。“彼らの溢れんばかりの才能の表現を発表する機会を企画画廊で提供したい”との思いから実現したグループ展「アマダレ」。多くの美術支援者の厳しくも暖かいご批評、ご高覧を賜われれば有り難くご案内申し上げます。  
画廊主 梅津宏規